

DAFS 景況感アンケート（2024 年 12 月）

	2023 年	2024 年	6 月	9 月	12 月	先行	
	12 月	3 月				前回	今回
受注	△68	△70	△56	△66	△55	△6	△3
在庫	83	80	65	72	65	41	29

（ポイント：％）

【概況】

12 月時点で受注はマイナス幅が縮小。先行もマイナス幅が縮小。
在庫は過剰な状況が 9 月に比べて緩和され、先行も過剰な状況が改善。

【アンケートご回答各社コメント】

- ・半導体製造装置の需要が増えています
- ・受注が上昇基調になるのは 2025 年下半年頃からになるものと思われます。
- ・産業、車載(EV 等) の受注が変わらず弱い。
- ・全体的には依然受注低調、但し内需客先は回復、中国向け客先は低調とまだら模様の様相
- ・産業機器関連の顧客については引続き在庫調整による納期の延伸が続いており、在庫調整が進んだ顧客で CY25 の 4 月以降、まだ在庫調整中の顧客では CY25 の 9 月以降となる事が濃厚

【調査要項】

1. 実施期間：2024 年 12 月 10 日～12 月 23 日
2. 調査対象：DAFS 会員（正会員、賛助会員）
3. 回答数：31 社（回収率 72.1％）
4. 調査方法：会員向けメールにて依頼、Web 回答
5. 分析方法：DI (Diffusion Index)

受注 DI 値 (12 月) = (良い/やや良い) - (やや悪い/悪い)

受注 DI 値 (先行) = (上昇) - (下降)

在庫 DI 値 (12 月) = (過剰/過剰気味) - (やや不足/不足)

在庫 DI 値 (先行) = (過剰) - (不足)

以 上